給与支払報告 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

異動届出書を市役所へ提出される日を記入してください。

どの年度に対する異動届なのか、該当する番号を○で囲んでください。

① 現年度	2. 新年度	3. 両年度

御注意

2 黒のボールペンで記載してください。

3 「宛名番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された宛名番号を記載してください。

4 転勤、再就職等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で最上段の事項を記載し、新勤務先に送付願います。ただし、「給与所得者」の欄の「個人番号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先で本人から番号の提供を受け記載してください。また、前勤務先が個人事業主の場合、「給与支払者」の欄の「個人番号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先では最下段の事項を記載し、一月一日現在の住所地（課税地）の市町村長に送付してください。一月一日から四月三十日までの間に退職した人に未徴収税額がある場合には、一括徴収することが義務づけられています。

場合は、速やかに提出してください。

稲城市長 殿

令和●● 年 11 月 5 日提出

給与支払者（特別徴収義務者）		
住所（居所）又は所在地	〒206-8601 東京都稲城市東長沼2111番地	
フリガナ	カブシキガイシャ ペダリオン	
氏名又は名称	株式会社 ペダリオン	
代表者の職氏名	代表取締役 尾根幹 戦士	
個人番号又は法人番号		

特別徴収義務者指定番号（8から始まる8桁の数字）	8 0 0 1 2 3 4 5	※市町村ごとに異なります
連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号	課・係	人事課 給与係
	氏名	稲城 太郎
	電話	042-378-2111（内線 ）

退職等で1月1日現在の住所と変更がある場合は、新しい住所を記入してください。

異動された納税者の氏名

特別徴収税額通知書の個人別明細書に記載された特別徴収税額を記入してください。

特別徴収することができなくなった事由に該当する番号を○で囲んでください。

給与所得者								
受給者番号	フリガナ	イナギ ナシノスケ	(ア) 特別徴収税額（年税額）	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)－(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
1	氏名	稲城 なしのすけ	円	6 月から 10 月まで	11 月から 5 月まで	●・10・31	①．退職 ②．転勤 ③．休職 ④．その他 ⑤．支払少額 ⑥．支払不定期 ⑦．解散・合併 ⑧．死亡 事由・理由	①．特別徴収継続 ②．一括徴収 ③．普通徴収（本人納付）
生年月日	大正・昭和・平成 23 年 10 月 13 日		60,000	円 25,000	円 35,000		死亡の場合、下記相続人の氏名等ご記入ください。	
個人番号	2 0 1 1 0 0 1 0 0 0 1 3							
1月1日現在の住所	東京都稲城市東長沼 ■■■ 番地 △△ 号							
異動後の住所	東京都稲城市矢野口▲▲▲-●							

相続人の氏名等			勤続年数
氏名		続柄	5 年
住所			退職所得
電話			1,500,000 円

徴収していただいた月割額の合計額

特別徴収税額から徴収済税額を差し引いた残額を記入してください。

異動後の未徴収税額の徴収方法に○をつけてください。

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額（未徴収税額）を一括徴収する場合は、次の欄にも記入してください。

一括徴収の理由	徴収予定 月日	徴収予定額合計（上記(ウ)と同額）	
① 異動が 年 12 月 31 日までで、申出があったため（ 月 日申出）	12・10	35,000 円	左記の一括徴収は 11 月分（翌月10日納入期限分）徴収し、納入するよう連絡済みです。
② 異動が 年 1 月 1 日以後で、特別徴収の継続の希望がないため			

退職時の給与又は退職金から一括して徴収していただける場合は記入してください。

一括徴収した場合の納付月を記入ください。

◎転勤（転職）等による特別徴収届出書

新しい勤務先の特別徴収義務者指定番号（※ 新規事業所の場合は記入不要です。）	8	受給者番号		新しい勤務先では 月割額 ＿＿＿ 円を 月分から徴収し、納入します。
新しい勤務先の住所（居所）又は所在地	〒	連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号	課・係	新規の場合は、いずれかを○で囲んでください。
フリガナ			氏名	納入書 要 ・ 不要
氏名又は名称			電話 （内線 ）	※市町村記入欄
法人番号				

【提出先】〒206-8601 東京都稲城市東長沼2111番地 稲城市役所市民部課税課市民税係